

高クオリティ・高解像度の実写による360度パノラマVRで、写真を超える表現を

Creative Office Harukaは、一眼レフカメラによるスチール撮影の技術をVRに転用した高いクオリティと、5億ピクセルという高解像度による再現性、機能性の高いVRコンテンツでブランディングの向上を実現。

◆ 高クオリティ・高解像度のVRコンテンツを提供

代表の鈴木遙華氏はもともとプロのカメラマン。一眼レフカメラを使い、プロの技術を用いて撮影するVR写真は、他を圧倒的にするほどに鮮明である。また、プロが撮影することから、逆光で明るすぎる場所や極端に暗い場所など、普通では撮影に適さないシビアな環境でも、極めて自然な仕上がりのVR写真を提供している。

さらに、解像度は5億ピクセルと非常に高く、より細かなところまで見て感じることができる。ただ、高解像度になるとデータ量が多くなってしまうため、見ているモニターや見ている角度に合わせてデータを送るシステムを組み込み、ストレスなく閲覧ができるようにしている。あわせて、VR動画の撮影と編集や、ヘッドマウントディスプレイを利用したコンテンツ制作など、さまざまなVRコンテンツの企画・撮影・編集までをワンストップで制作している。

◆ VRの力で「伝える」から「感じる」コミュニケーションを実現

VR写真では、扉の開け締めなど、アクション要素が導入できないと思われがちだが、Creative Office Harukaでは、アクション要素のあるVR写真のコンテンツを実現し、閲覧者が自由に操作できるゲーミング性のあるVRコンテンツを提供している。

また、動画や写真、ウェブページのポップアップ機能など、基本的な追加機能をはじめ、様々な機能を追加することから、フォーマットに当てはめるだけではない、かゆいところに手が届くオーダーメイドのVRコンテンツが用意できるとして、様々な業種で採用されている。

◆ VRが営業担当の商談ツールとして活用の幅を広げる

VRコンテンツは、エンターテインメント分野でしか使われないと思われがちだが、工場や生産現場などのコンテンツは、その空間をイメージしやすくなることとあわせて、VRコンテンツ内に営業資料を集約することで顧客へのプレゼンテーション資料を一元化、営業担当者の業務効率向上にも貢献している。



一眼レフによる撮影



撮影・制作の事例

【企業概要】

企業名：Creative Office Haruka
代表者：鈴木遙華
所在地：大阪市中央区北浜東5-4-404

URL：<https://360-panorama.jp/>
問合せ：info@360-panorama.jp